資料５－７

令和６年４月２４日
瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会資料

令和６年度瑞浪市夢づくり地域交付金事業

【瑞浪地区
まちづくり推進協議会】

●申請の概要

事業数	４事業
事業費総額	２，６８４，６００円
交付金限度額	２，５６４，０００円
交付金申請額 （うち加算額）	２，５６４，０００円 （０円）

●添付資料

・交付申請書及び事業計画書　P1～P13
・参考写真　P14～P16
（令和６年度夢づくり地域交付金事業のイメージ）

様式第１号（第６条関係）

令和６年　３月１２日

瑞浪市長　様

（申請団体）
所在地：瑞浪市上平町1丁目１番地
名称：瑞浪地区まちづくり推進協議会
代表者氏名：会長　坂井　宗明

夢づくり地域交付金交付申請書

（（通常事業）・　ステップアップ事業　）

このことについて、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

１．事業名

単位：円

事業名	事業の種類	交付金申請額
安全・安心なまちづくり事業	ア、エ、オ	570,000
潤いのあるまちづくり事業	イ、カ、キ	912,000
地域内の交流が活発なまちづくり事業	イ、ケ、コ	664,000
広報事業	ケ、コ	418,000
（　　）基金積立事業		
合計		2,564,000

※　通常事業の申請の場合、事業の種類欄に、規則第１条の２第１号に規定する事業ア～スのうち該当するもの全てを記載すること。

２．添付書類

（１）　事業計画書（様式第２号）
（２）　まちづくり推進組織の規約
（３）　まちづくり推進組織の総会資料または確約書（様式第３号）
（４）　区長会による夢づくり地域交付金事業実施承認書（様式第４号）

注）上記以外の添付書類がある場合は、連番を付して記載すること。

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

安全安心なまちづくり事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

課題

瑞浪地区では、担い手不足からくるまちづくり活動の固定化・マンネリ化が心配されています。また、人口減少や高齢化、ライフスタイルの多様化などの社会的変化により、地域住民のつながりが弱まっていると感じる方も多いかと思います。また、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、地域住民の生活や安全に対する不安が高まっています。このような状況の中で、地域住民が自ら防犯・防災活動に参加し、お互いに助け合う「共助」の意識を持つことが、安心して暮らせる「安全な街」をつくるための重要な取り組みです。

活動内容

１，防犯事業

地域の防犯は地域住民の皆さんの協力が必要です。青色防犯パトロールは、地域の安全・安心を守るために、地区全地域は勿論ですが、月に２回小中学生の下校時通学路を中心に安全を見守る活動は、地域の住民との交流や信頼関係を高める効果もあります。

２，防災と安全安心事業

自分の命は自分で守るために、災害に対する知識や防災意識の高揚（自助・共助・公助）と家庭や職場での命に係わる緊急時の対応について、みずなみ防災会の協力を得て実習を伴う図上訓練を実施します。
図上訓練では、災害発生時、家族や地域住民の安全を確保するために避難や救助の手順災害履歴、避難場所、避難経路などの確認を行います。別途、瑞浪市消防本部の協力を得て怪我の応急処置やAEDの使い方などを習得します。

３，健康づくり事業

地域住民の健康増進と絆を強くするため、地域の方々に日頃から親しまれている土岐川堤防沿いと高松観音を中心としたコース「土岐川堤防健康ウォーキング」をビンゴゲームや化石探しなどのイベントを計画し家族が気軽に参加できる内容で実施します。

４，見守り事業（地域計画２０２４からの新事業）

地域の子どもや高齢者が安全安心な暮らしができる地域とするために、既存の伝統文化である「お祭り」や見守り・交流活動を行っている、いきいきサロンの一つの活動として「わら草履作り」などのイベントに子どもたちが参加し、高齢者とのふれ合いを通じて交流を深める活動を行います。子どもと高齢者が交流を深めることで、地域のつながりを強化します。また、地域の福祉団体と協働し活動を継続することで組織的な体制へと整え、地域として「子ども・高齢者」の見守り活動を行います。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

１，防犯事業

青色回転灯防犯パトロールによる巡回は、毎月第１第３金曜日午後３時から小中学校通学路を中心に、第２第４第５金曜日午後7時からからは地域全体を対象に実施します。（年／40日）延べ１２０名で行います。

２，防災と安全安心事業

①防災図上訓練
図上訓練への参加者は、各区役員及び防災対策担当者（一般区民参加可）で１１０名の参加者で開催します。

②普通救命講習会（３時間講習）
参加者は、各区役員と希望する地域の奥さんを対象に１回２０名程度を２回開催します。

３，健康づくり事業

土岐川堤防健康ウォーキング
春に１５０名の参加者で開催します。

４，子ども高齢者見守り隊（地域計画２０２４からの新事業）

寺河戸地区、山田地区、小田地区の３地区で開催されるお祭りやいきいきサロンのイベントを利用し交流会を１地区１回合わせて３回行います。高齢者と小中学生で「昔の遊び」（けん玉・こままわし）を1月～2月に行います。

４　事業に要する経費（総事業費）

598,000 円

５　交付金申請額

570,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

7　活動スケジュール、活動の内容　　（安全安心）

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月	青色回転灯防犯パトロール5月案内（毎週金曜日3名で実施）	通信費等	1,000
	青色回転灯防犯パトロール共有ベスト作成	消耗品費	50,000
	土岐川堤防健康ウォーキングチラシ（@22円4,000枚）ラリーカード	印刷費	110,000
	健康福祉部会案内（土岐川堤防健康ウォーキング）	通信費等	5,000
	土岐川堤防健康ウォーキング参加賞（粗品@500円×120人）	消耗品費	66,000
５月	青色回転灯防犯パトロール6月案内（毎週金曜日3名で実施）	通信費等	1,000
	土岐川堤防健康ウォーキングチラシ新聞折り込み	手数料等	10,000
	土岐川堤防健康ウォーキング賞品代（バロー券）	報償費	17,000
	土岐川堤防健康ウォーキング準備（軍手・ビニール紐等）	消耗品費	15,000
	土岐川堤防健康ウォーキング参加者へ煎餅飴・お茶の提供	食料費	40,000
	防災防犯部会第1回案内（自主防災訓練）葉書（@63円×15人）	通信費等	1,000
	防災防犯部会第1回案内（自主防災訓練）お茶（@200円×10人）	食料費	2,000
６月	青色回転灯防犯パトロール7月案内（毎週金曜日3名で実施）	通信費等	1,000
	防災防犯部会第2回案内（自主防災訓練）葉書（@63円×15人）	通信費等	1,000
	防災防犯部会第2回案内（自主防災訓練）お茶（@200円×10人）	食料費	2,000
７月	青色回転灯防犯パトロール8月案内（毎週金曜日3名で実施）	通信費等	1,000
	防災防犯部会第3回案内（自主防災訓練）葉書（@63円×15人）	通信費等	1,000
	防災防犯部会第3回案内（自主防災訓練）お茶（@200円×10人）	食料費	2,000
	自主防災訓練（家具転倒防止金具）（@1,300円×110名）	消耗品費	160,000
８月	青色回転灯防犯パトロール9月案内（毎週金曜日3名で実施）	通信費等	1,000
	自主防災訓練案内（各区長×２７）	通信費等	2,000
	自主防災訓練参加者お茶（@110円×110名）	食料費	12,000
９月	青色回転灯防犯パトロール10月案内（毎週金曜日3名で実施）	通信費等	1,000
１０月	青色回転灯防犯パトロール11月案内（毎週金曜日3名で実施）	通信費等	1,000
	救急救命講習会　チラシ（1000枚）	印刷費	30,000
１１月	青色回転灯防犯パトロール12月案内（毎週金曜日3名で実施）	通信費等	1,000
	健康福祉部会（子ども高齢者見守り隊）	通信費等	5,000
	健康福祉部会（子ども高齢者見守り隊）	食料費	2,000
	救急救命講習会参開催案内（@63円×40人）	通信費等	5,000
	救急救命講習会お茶（@110円×20名×2日）	食料費	5,000
１２月	青色回転灯防犯パトロール1月案内（毎週金曜日3名で実施）	通信費等	1,000
	子ども高齢者見守り隊チラシ	印刷費	30,000
１月	青色回転灯防犯パトロール2月案内（毎週金曜日3名で実施）	通信費等	1,000
	子ども高齢者見守り隊　木製コマ	消耗品費	10,000
２月	青色回転灯防犯パトロール3月案内（毎週金曜日3名で実施）	通信費等	1,000
	子ども高齢者見守り隊コマ回しイベント	食料費	3,000
３月	青色回転灯防犯パトロール4月案内（毎週金曜日3名で実施）	通信費等	1,000
合計			598,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	570,000	
自主財源	28,000	
その他（　　）		
合　　計	598,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
防犯事業	**青色回転灯防犯パトロール** 住民参加の防犯活動を行う。 統一したベストと帽子を着用することにより住人の方にパトロール実施中がわかるようにする。	消耗品費	50,000	共有ベスト12着（SMLXL各3着）
		通信費等	12,000	パトロール当番案内
		小計	62,000	
防災と安全安心事業	**自主防災訓練** 災害に備えるために「自分の命は自分で守る」図上訓練で災害に対する知識や防災意識の高揚を図る。	消耗品費	160,000	家具転倒防止金具110人
		食料費	18,000	お茶
		通信費等	5,000	部会・資料送料
		小計	183,000	
	救急救命講習会 緊急時の対応について学ぶ。	食料費	5,000	お茶
		印刷費	30,000	チラシ
		通信費等	5,000	部会・案内
		小計	40,000	
健康づくり事業	**土岐川堤防健康ウォーキング** 地域住民の健康増進と絆を強くします。	消耗品費	81,000	ノベルティー
		報償費	17,000	賞品（ギフトカード）
		食料費	40,000	お茶・ジュース
		印刷費	110,000	チラシ4,000枚ラリーカード
		手数料等	10,000	新聞折り込み3000戸
		通信費等	5,000	部会・案内
		小計	263,000	
子ども高齢者見守り事業	**子ども高齢者見守り隊** ふれあい活動を行うことで、子ども高齢者の見守りを実施する。	消耗品費	10,000	木製コマ
		食料費	5,000	お茶
		印刷費	30,000	チラシ
		通信費等	5,000	会議案内
		小計	50,000	
合　　計			598,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

潤いのあるまちづくり事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

課題

瑞浪地区では、担い手不足からくるまちづくり活動の固定化・マンネリ化が心配されています。また、人口減少や高齢化、ライフスタイルの多様化などの社会的変化により、地域住民のつながりが弱まっていると感じる方も多いかと思います。瑞浪地区が、住みやすい潤いのある美しく豊かな暮らしができる地域にします。また、「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とし た地域づくり」の実現に向けて地域と　学校が相互の連携・協働のもとに地域づくりを進めます。コミュニティ花壇の整備や環境美化啓発活動を行います。地域の子どもや高齢者を常に意識し、地域住民が笑顔あふれ人にやさしい潤いのある地域にします。

活動内容

１，花の苗配布

自治会や町内会に所属する団体や学校などが、地域の公園、道路、公民館や学校の花壇など不特定多数の人の目につく花壇に花を植え付け、潤いのある地域環境をつくります。春・秋年２回実施し、植え付け後花壇の維持管理をお願いする。

２，心和ませ自然を守る（**地域計画２０２４からの新事業**）

地域の環境美化保全と家族の絆を強くします。

（１）チームホタル

①ホタルが飛び交う万尺川を「ホタルが居着く川」となるよう次世代へ引き継ぐために里親を募集します。

②ホタルの幼虫放流と観る会を、瑞浪地区子ども会育成会連合会（瑞子連）と協働事業として開催します。

③自然豊かな万尺川を周辺の地域の皆さんと一緒に草刈りやごみ拾いなどの清掃活動を実施します。

（２）フジバカマの植栽活動（美しい蝶の呼び込み）

アサギマダラ蝶は、フジバカマの花蜜から毒素（ピロリジジン）を体内に取り込み鳥などの天敵から身を守ったり、花粉を運び受粉を助けます。地域の家族と子どもたちに美しい花と蝶の関係を知っても頂くことにより、命と美しい自然環境の大切さを感じてもらいます。後世まで心和ませる自然環境を守り残すためにフジバカマの苗を地域民家の花壇に家族で植栽します。

３，絵手紙・ちぎり絵教室

絵手紙・ちぎり絵を体験することで、手書きのすばらしさや温もりと、参加者相互のふれあいを感じると同時に「つながり」と「楽しさ」を味わっていただく教室を開催します。

４，男女共同参画事業

「性別を問わず活躍できる組織づくり」と題して講演会を開催します。講演会では男女共同参画のメリットや課題についても学びます。

５，瑞浪美化チーム（**地域計画２０２４からの新事業**）

歩道や通学路の清掃と草刈りを行います。フェンスを越えるまで茂った草が視界を遮ったりするのを防止するのは勿論ですが、歩道を奇麗にすることで犯罪の抑止力にもつながります。瑞浪美化チームは、環境美化と地域コミュニティの活性化を目的に組織的な体制へと整えます。また、自走式草刈り機の操作方法や安全対策について講習会を実施します。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

１、花の苗の配布

希望する団体に、春４，５００ポット、秋３，５００ポット合計８，０００ポットを配布します。

２、心和ませ自然を守る（**地域計画２０２４からの新事業**）

（１）チームホタル

①里親を３組お願いし幼虫１，０００匹飼育します。

②「ホタルを観る会」は「瑞子連」との協働開催で、６月上旬開催し参加者は１５０名を予定します。

③３月下旬万尺川周辺の地域の皆さんと「瑞子連」の子ども達と一緒に清掃活動を行いホタルの幼虫１，０００匹を放流します。

（２）フジバカマの植栽活動

種と苗を購入または地域の愛好家などから譲受、地域の民家の花壇を利用して植栽します。苗にして100本を20戸（1戸苗5株）の民家に植栽します。苗の配布は、5月31日春の花の苗配布時を予定しています。

３，絵手紙・ちぎり絵教室

年６回開催、毎回第1土曜日午後に開催します。参加者は、１回２０名で年１２０名の参加者を予定します。

４，男女共同参画事業

「男女共同参画社会」に関する講演会を１回５０名の参加者で行います。

５，瑞浪美化チーム（**地域計画２０２４からの新事業**）

寺河戸地区、小田地区、山田地区の各地区１組、計３組の草刈りチームを令和６年度末を目標に組織します。

3組の草取りチームに自走式草刈り機の操作方法や安全対策について講習会を各1回実施します。

４　事業に要する経費（総事業費）

936,000 円

５　交付金申請額

912,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

7　活動スケジュール、活動の内容　　（潤い）

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月	５月絵手紙・ちぎり絵教室開催案内（@63円×30枚）	通信費等	2,000
	絵手紙教室入会者用（マルマン画用紙200枚、筆、墨汁、筆紙）	消耗品費	10,000
５月	総務広報部会案内（花苗配布）（@63円×10人）	通信費等	1,000
	総務広報部会（花の苗配布、台49号新聞編集）（お茶@110円×10人）	食料費	1,500
	花の苗配布（@70円×4,000ポット）	消耗品費	308,000
	男女共同参画社会講演会申込チラシ（２色@35円1,000枚）	印刷費	30,000
	フジバカマ苗（@400円×100本）	消耗品費	40,000
	総務広報部会案内（フジバカマ植栽）（@63円×10人）	通信費等	1,000
	総務広報部会（フジバカマ植栽）お茶（@110円×10人）	食料費	2,000
	蛍飼育里親飼育セット（@15,00円×3）マット	消耗品費	52,000
	花の苗配布引き換え葉書（@63円×30団体）	通信費等	2,000
６月	環境美化（チラシ印刷）	印刷費	30,000
	７月絵手紙教・ちぎり絵室開催案内（@63円×30枚）	通信費等	2,000
	蛍鑑賞会（@200×100名）	食料費	20,000
	蛍飼育支援と指導料	報償費	10,000
	蛍の幼虫餌（@1,200円×5kg+送料）	消耗品費	6,000
７月	男女共同参画社会講演会講師料	報償費	20,000
	男女共同参画社会講演会（講演台生花）	消耗品費	5,000
	男女共同参画社会お茶	食料費	2,000
	環境美化（充電式バリカン1台）	備品費	24,000
８月	環境美化（カマ・軍手）	消耗品費	4,000
	環境美化（お茶@100×20）	食料費	2,000
	蛍の幼虫餌（@1,200円×5kg+送料）	消耗品費	6,000
９月	９月絵手紙・ちぎり絵教室開催案内（@63円×20枚）	通信費等	1,500
	絵手紙・ちぎり絵教室（支援と指導料）	報償費	10,000
	１０月絵手紙・ちぎり絵教室開催案内（@63円×20枚）	通信費等	1,500
	総務広報部会（花の苗配布、台50号新聞編集）（お茶@110円×10人）	食料費	1,500
	蛍の幼虫餌（@1,200円×5kg+送料）	消耗品費	6,000
１１月	花の苗配布（@70円×4,000ポット）	消耗品費	308,000
	花の苗配布引き換え葉書（@63円×30団体）	通信費等	2,000
	１２月絵手紙・ちぎり絵教室開催案内（@63円×20枚）	通信費等	1,500
１月	２月絵手紙・ちぎり絵教室開催案内（@63円×20枚）	通信費等	1,500
２月	蛍の幼虫餌（@1,200円×5kg+送料）	消耗品費	6,000
３月	蛍の幼虫餌（@1,200円×5kg+送料）	消耗品費	6,000
	万尺川清掃、幼虫放流と蛍教室子・お茶（@330円×30人）	食料費	10,000
合計			936,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	912,000	
自主財源	24,000	
その他（　　）		
合　　計	936,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項			支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容				
花の苗配布	コミュニティ花壇整備事業で花の苗を春と秋に地域の団体に配布し潤いのある地域環境づくりを推進する。		消耗品費	616,000	8000P@70
			食料費	3,000	お茶
			通信費等	5,000	苗引き換え葉
			小計	624,000	
自然を守る	チームホタル	環境美化保全を推進するとともに、家族の絆を強くする。万尺川を蛍が居着く川とするために３組の幼虫飼育の里親を確保。ホタルを観る会と万尺川の清掃活動を実施する。	報償費	10,000	幼虫飼育指導
			消耗品費	82,000	水槽・カワニナ
			食料費	30,000	放流・蛍観る会
			小計	122,000	
	フジバカマ植栽	後世まで心和ませる自然環境を守る。美しい蝶とフジバカマを残すために民家の花壇に苗を植えます。	消耗品費	40,000	苗×@400円
			通信費等	1,000	部会
			食料費	2,000	お茶
			小計	43,000	
絵手紙教室	絵手紙を体験することで、参加者相互のふれあいを感じると同時に「つながり」と「楽しさ」を味わい絆を強くします。		報償費	10,000	講師謝礼
			消耗品費	10,000	葉書・習字紙
			通信費等	10,000	案内
			小計	30,000	
男女共同参画事業	まちづくり事業活動に、女性が参加していただくためにも「正しい男女共同参画とは」などの講演会を開催する。		報償費	20,000	講師謝礼
			印刷費	30,000	チラシ
			消耗品費	5,000	演台生花
			食料費	2,000	お茶
			小計	57,000	
環境美化チーム	環境美化と地域コミュニティの活性化を目的に組織創り活動します。 自走式草刈り機の操作方法や安全対策について講習会を開催します。		備品費	24,000	充電式バリカン１台
			食料費	2,000	お茶
			消耗品費	4,000	カマ・軍手
			印刷費	30,000	チラシ
			小計	60,000	
合　　計				936,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

地域内の交流が活発なまちづくり事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

課題

瑞浪地区では、担い手不足からくるまちづくり活動の固定化・マンネリ化が心配されています。また、人口減少や高齢化、ライフスタイルの多様化などの社会的変化により、地域住民のつながりが弱まっていると感じる方も多いかと思います。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、地域住民の生活や安全に対する不安が高まっています。「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」の実現に向けて地域と学校が相互の連携・協働のもとに地域づくりを進めます。地域ぐるみ家族ぐるみで参加できる事業を開催し、家族を軸に地域的な連帯感に支えられた、楽しく暮らしやすい近隣生活を営む基盤をつくるきっかけとします。

活動内容

１，体験農業事業

①田植え、さつま芋苗・ポップコーン用苗の植付け

田植えなど農業体験を子どもが主役となって地域ぐるみ家族ぐるみで実施、交流を深め地域の絆を強くします。

②稲刈り

餅米稲の刈り取り作業を地域ぐるみ・家族ぐるみで行い、収穫の喜びを味わうことで絆を深めます。

２、家族ふれあい芋ほり大会事業

食の大切と収穫の喜びを感じ、地域の交流を深めるとともに家族の絆を強くすることを目的に実施します。「芋ほり大会」には、家族単位で参加し、一番大きいさつま芋1個の重さで競い、1位から10位までの順位を決め表彰します。また、協働事業として瑞浪地区子ども会育成連合会（瑞子連）や地域貢献活動企業と一緒に行います。

３，自然とのふれあい事業

①ニホンミツバチ飼育と蜜蜂

環境指標生物でもある「ニホンミツバチ」の生態を、子どもたちに身近に感じていただく事により、自然環境でミツバチが野菜や果樹に自然にはたしている役割などを学習します。設置しある巣箱を利用し蜂群誘導飼育方法などを地域の養蜂家から学びます。（東濃農林事務所には「飼育届」を提出済です。）

②昆虫採集

地域の子ども達に、身近な昆虫に興味を持ってもらうと同時に、昆虫が生存できる自然環境の大切さを伝えていきます。7月又は8月の夏休みの夜間、発電機の照明を利用し家族で昆虫採集を実施します。

４，寺子屋事業（地域計画２０２４からの新規事業）

近年地域の子ども達と大人が交流できる環境や組織も少なくなっています。子育てと子どもたちの居場所創りに夏休みを利用して、「寺子屋」を駅前地域の賑わいづくりをかねＭビルを利用し開設・運営を行います。先生は中高生や大学生のボランティアを募集して実施します。募集方法は、チラシを作成し回覧や新聞折込で募集します。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

１，体験農業

・田植え、さつま芋の植え付けに参加者２０家族８０名で実施します。

・稲刈りに２０家族８０名で実施します。

２，家族ふれあい芋ほり大会

芋ほり大会の参加者６０家族２００名で行います。農園管理は延べ２５０名で行います。

３，自然とのふれあい

①ニホンミツバチ飼育

小中学生を対象に、日本ミツバチ飼育学習会を11月に蜂蜜取りを兼ねて開催します。参加者する子どもは２０名を予定します。

②昆虫採集

小中学生を対象に、７月下旬から8月（夏休み期間中）の夜間に昆虫採集を１回開催し、参加者は子ども３０名と家族で実施します。

４，みずなみ夏の寺子屋（地域計画２０２４からの新事業）

利用規則などの運営内容検討後、活動を駅前地域のＭビルを利用し夏休み期間中に１回（５日間）開催します。参加者は1日１５名程度で延べ７５名の子ども達で行います。

４　事業に要する経費（総事業費）

705,000 円

５　交付金申請額

664,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

7　活動スケジュール、活動の内容　　（地域内交流）

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月	田植えチラシ作成（2色@30円×1,000枚）	印刷費	30,000
	青少年部会案内と資料送付（@120円×20人）	通信費等	2,400
	青少年部会お茶（@110円×15人）	食料費	2,000
	ふれあい農園管理費（水稲苗・芋苗・肥料・マルチ）	消耗品費	31,000
	水路掃除お茶（@110円×30人）	食料費	3,500
	傷害保険（損保ジャパン年間保険料）	保険料	45,000
５月	ふれあい農園耕運機燃料	光熱水費	5,000
	田植え機借用・運用費謝礼	報償費	10,000
	田植え準備・ふれあい農園農具の購入（スコップ・くわ・びっちゅう等）	消耗品費	25,000
	草刈り・草取りお茶（@110円×30人×2日）	食料費	7,000
	田植え開催案内（@63円×50枚）	通信費等	2,600
	田植えお茶・ジュース・菓子（子ども50人分）	食料費	30,000
６月	草刈り・草取りお茶（@110円×30人）	食料費	3,500
	青少年部会案内（@63円×20人）	通信費等	1,500
	青少年部会お茶（@110円×20人）	食料費	2,500
	ふれあい農園農具の購入（スコップ・くわ・びっちゅう等）	消耗品費	15,000
７月	草刈り・草取りお茶（@110円×30人）	食料費	3,500
	昆虫採集（捕獲布・照明用ガスボンベ等）	消耗品費	13,000
	昆虫採集案内（@63円×30人）	通信費等	2,000
	公民館使用料	使用料等	10,000
	寺子屋講師謝礼	報償費	10,000
	寺子屋5日間（弁当500円×25人）	食料費	13,000
	寺子屋案内郵送（葉書・切手）	通信費等	5,000
	Mビル使用料（5日間）	使用料等	5,000
	稲刈りチラシ作成（2色@30円×1,000枚）	印刷費	30,000
	ミツバチ分蜂（網・防護服）	消耗品費	10,000
８月	草刈り・草取りお茶（@110円×20人）	食料費	3,000
	ミツバチ学習会チラシ	印刷費	20,000
	稲刈り準備（もみ袋・はざ杭・縄）	消耗品費	5,000
	稲刈り機借用・運用費謝礼	報償費	10,000
９月	稲刈りお茶・お菓子（子ども50人×@450円）	食料費	7,500
	ミツバチ学習会（子ども30人）お茶・ジュース	食料費	5,000
	第4回芋掘り大会チラシ（@11円×5000枚）	印刷費	55,000
	ふれあい農園耕運機燃料	光熱水費	5,000
１０月	託児所（一時預かり）	委託料	5,000
	芋掘り大会準備（軍手・そえ棒・荷札）	消耗品費	27,000
	芋掘り大会賞品（スーパー商品券）	報償費	22,000
	芋掘り大会（赤飯）	賄材料費	70,000
	芋掘り大会（ジュース、菓子、お茶等）	食料費	100,000
	公民館使用料・お堂	使用料等	20,000
１１月	耕運機借用と運用費謝礼（4月から12月）	報償費	20,000
１２月	青少年部会案内（@63円×15人）	通信費等	1,000
	青少年部会お茶（@110円×15人）	食料費	2,000
２月	田畑使用・農園駐車場謝礼（4月～3月）	報償費	10,000
合計			705,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	664,000	
自主財源	41,000	
その他（　　）		
合　　計	705,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項			支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容				
体験農業	田植え稲刈りなど農業体験を子どもが主役となって地域・家族ぐるみで実施、地域の交流を図り絆を強くします。家族ふれあい農園で餅米・さつま芋とポップコーン用のとうもろこし苗の植付けから収穫まで行う。		報償費	50,000	田植え・稲刈り機謝礼
			消耗品費	76,000	餅芋苗・農機具・カマ
			食料費	62,500	お茶・ジュース・菓子
			印刷費	60,000	田植え・稲刈り
			光熱水費	5,000	耕耘機燃料
			通信費等	6,500	田植え稲刈り案内葉書
			小計	260,000	
芋ほり大会	食の大切さと収穫の喜びを感じ、地域の交流を深めるとともに家族の絆を強くすることを目的に実施します。大会は家族単位で参加し、掘った芋1個の重さで競い合い、１位から１０位までの順位を決め表彰します。		報償費	22,000	耕耘機・駐車場謝礼
			消耗品費	27,000	スコップ等
			食料費	102,000	お菓子・お茶・ジュース
			印刷費	55,000	チラシ
			光熱水費	5,000	ポンプ燃料
			賄材料費	70,000	おこわ
			通信費等	1,000	案内葉書
			委託料	5,000	託児所
			保険料	45,000	レクリエーション保険
			使用料等	20,000	公民館・お堂
			小計	352,000	
自然とのふれあい	ミツバチ飼育	ミツバチが野菜や果樹に果たしている役割などを子どもたちに学習していただきます。	消耗品費	10,000	分蜂用網等
			食料費	5,000	お茶・ジュース・菓子
			印刷費	20,000	チラシ
			小計	35,000	
	昆虫採集	子ども達に昆虫が生存できる自然環境の大切さを伝え命の大切さを学んでいただきます。	消耗品費	13,000	捕獲布・照明用ガス
			通信費等	2,000	案内葉書
			使用料等	10,000	公民館利用料
			小計	25,000	
みずなみ夏の寺子屋	子ども達の居場所創りに夏休みを利用して「寺子屋」を駅前地域の賑わいづくりを兼ねＭビルを利用して開設・運営します。		報償費	10,000	講師謝礼
			食料費	13,000	お茶・弁当代
			通信費等	5,000	案内葉書
			使用料等	5,000	Ｍビル使用料等
			小計	33,000	
合　　計				705,000	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

広報事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

課題
まちづくり活動への理解と協力を得るため、まちづくり活動を住民に周知する必要があります。また、若年層から高齢者までまちづくり活動に興味を持って頂く必要がありますので、まちづくり新聞の発行とホームページやＳＮＳ（ライン・Facebook）を活用してイベント案内や集客情報を発進します。
活動内容
１広報紙「まちづくり新聞の発行」
まちづくり推進協議会の活動を住民に紹介し、事業の理解と事業への参加を促進するため、まちづくり新聞を年２回発行し、広報みずなみの発行に併せて地区内の全世帯に配布します。
２ＭＩＺＵＮＡＭＩ情報記者クラブ（地域計画２０２４からの新規事業）
瑞浪地区の市民の皆様に、まちづくりの取り組みやイベント情報を効果的に届けるために、総務広報部にＭＩＺＵＮＡＭＩ情報記者クラブを設置します。このクラブでは、特に子供の教育に関心の高い若い世代の方々を対象に、FacebookやラインなどのＳＮＳを通じて、瑞浪地区まちづくりの活動や市制70周年記念事業などの重要なお知らせを発信していきます。さらに、ＳＮＳの活用方法について講師を招き学習会を開催します。
３その他の広報事業
平成18年に設置した「瑞浪地区まちづくり活動」をPRするための野立て看板の劣化が進んでいます。特に激しい下山田団地入口、上山田農園前の２カ所の野立て看板貼替を実施します。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

１、まちづくり新聞の発行
まちづくり推進協議会の活動を住民に紙面で紹介、事業の理解と事業への参加を促進するため、まちづくり新聞を年２回（８月・３月）全ページカラーで発行します。
２、ＭＩＺＵＮＡＭＩ情報記者クラブ（地域計画２０２４からの新規事業）
・ＭＩＺＵＮＡＭＩ情報発信記者クラブの構成は、総務広報部長以下全部員で構成しクラブ会議を年6回開催します。
・クラブ会議開催あたり、運営方法や情報内容を検討し情報を更新します。
・ラインシステムの利用方法について講師を招き講習会を6月に開催します。
・ライングループへの参加目標は当面50名程度とします。
３、その他の広報事業
下山田団地入口、入ケ洞池、上山田農園前の２カ所の野立て看板貼替を実施します。

４　事業に要する経費（総事業費）

445,000 円

５　交付金申請額

418,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

7　活動スケジュール、活動の内容　　（広報）

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
６月	MIZUNZMI情報記者クラブ講習会謝礼	報償費	20,000
	MIZUNZMI情報記者クラブ講習会お茶	食料費	3,000
	MIZUNZMI情報記者クラブ講習会案内郵送	通信費等	2,000
	まちづくり新聞編集会議案内（@63円×15人）	通信費等	1,500
	まちづくり新聞編集会議お茶（@110円×9人）	食料費	1,000
	第49号まちづくり新聞発行（全頁カラー）	印刷費	180,000
９月	MIZUNZMI情報記者クラブ講習会お茶	食料費	2,000
	MIZUNZMI情報記者クラブ講習会案内郵送	通信費等	1,500
10月	野立て広告看板貼替（2枚下山田団地、まち農園）	手数料等	50,000
１２月	まちづくり新聞編集会議案内（@63円×9人）	通信費等	1,000
	まちづくり新聞編集会議お茶（@110円×9人）	食料費	1,000
1月	まちづくり新聞編集会議案内（@63円×9人）	通信費等	1,000
	まちづくり新聞編集会議お茶（@110円×9人）	食料費	1,000
２月	第50号まちづくり新聞発行（全頁カラー）	印刷費	180,000
合計			445,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	418,000	
自主財源	27,000	
その他（　　）		
合　　計	445,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
広報紙まちづくり新聞発行事業	まちづくり事業の理解と参加を促進するためにまちづくり新聞を発行します。	印刷費	360,000	まち新聞発行（全カラー）
		食料費	3,500	部会お茶
		通信費等	3,000	部会等案内葉書
		小計	366,500	
MIZUNAMI情報記者クラブ	まちづくり事業の開催案内を周知、開催結果を効果的にＳＮＳを通して発信します。	報償費	20,000	講師謝礼
		食料費	5,000	部会お茶
		通信費等	3,500	部会案内葉書
		小計	28,500	
その他の広報事業	野立て広告劣化のため貼替補修をします。	手数料等	50,000	２ヶ所
		小計	50,000	
合　　計			445,000	

夢づくり地域交付金事業の様子

（瑞浪地区）

※ 写真は、令和６年度夢づくり地域交付金（通常事業）で実施する事業のイメージです

①　安全・安心なまちづくり事業

土岐川堤防健康ウォーキング	救急救命講習会
	

②　潤いのあるまちづくり事業

花の苗配布	蛍鑑賞会
	

③　地域内の交流が活発なまちづくり事業

稲刈り	芋掘り大会
	

④　広報事業

まちづくり新聞	野立て広告看板貼替
	